

保護者各位

市川市立第八中学校
校長 岡 良和

市川市立第八中学校 学校評価 結果報告

12月実施「学校評価(運営)アンケート」の結果を報告いたします。

今回の結果を踏まえ、教育活動および教育環境の充実と質向上に役立ててまいりますので、家庭・学校・地域の連携のもと、ご理解ご協力くださるようお願いいたします。

なお、アンケートの回収率は、85.8%(回答数531/生徒数619)です。ご協力に感謝申し上げます。

1 「結果の見方」について

- 表内の「評価項目」は、1「確かな学力」、2「豊かな心」、3「健やかな体」、4「信頼される学校」以上4つの項目ごとにまとめています。
- 「評価項目」は、市川市公立学校の共通項目に「学校で独自に設定した項目(項目1の4 項目2の4 項目4の6と7)」を加えています。
- 「評価結果(人)」は、評価項目の選択肢4, 3, 2, 1を選んだ合計人数です。
(選択肢: 4「そう思う 3「どちらかというと思う 2「どちらかというと思わない 1「そう思わない)
- 「評価の平均値」は、評価結果をポイント換算し平均値を示しました。平均値が、2.5より増えると4「そう思う」に近づき、2.5より減ると、1「そう思わない」に近づくことを示します。
- 「4「そう思う」と3「どちらかというと思う」を選択した人数を評価項目について肯定的な意見の割合とし、前回結果(令和3年6月)と今回結果の差を「前回差」としています。

2 「学校運営についてのご意見」について

- 4つの評価項目をさらに「内容」に分けています。具体的なお意見をいただき、ありがとうございます。
- お寄せいただいた個々のご意見は、原則そのまま掲載し、重複したご意見は、「同()件」と紹介しています。
- 個人・団体が特定できるような記載等、内容により、一部を割愛して公開しておりますが、お寄せいただいた全てのご意見の趣旨を精査し対応について検討してまいります。

3 「学校運営協議会の意見」について

- 令和4年1月14日開催の第3回学校運営協議会において「評価結果」を説明し、ご協議いただいた内容を記載しています。

4 「現状の分析および学校運営改善の方向性」について

- 3「学校運営協議会の意見」を参考に教職員で協議したものを示しています。
- 個別案件については、しっかりと受け止め、学校全体で情報共有を図ります。そのうえで、「学校の役割」と「学校ができること」を総合的に分析・検討し、教育活動の中で改善してまいります。

1 「確かな学力」について

評価項目		評価結果(人)					評価の 平均値	前回と比較			
		4	3	2	1	計		6月	12月	前回差	
確 かな 学 力	1	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	89	338	87	17	531	2.94	77%	80%	3%
	2	お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	96	248	157	30	531	2.77	60%	65%	5%
	3	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	148	186	140	57	531	2.80	65%	63%	-2%
	4	お子さんは、学校で個に応じた丁寧な学習指導を受けている。	75	277	156	23	531	2.76	57%	66%	9%

No.	内容	学校運営についてのご意見
1	学習指導等	<p>○ICT教育の更なる向上に期待しています。 ○少人数クラスの授業があると良いと思う。 ○塾ありきの授業や進路指導にガッカリしました。 ○時代にあった授業内容にしてほしいです ○進路だよりを毎回楽しみに見っていました。私も8中の出身ですが、先生の熱意が伝わって来ました。担任の先生も親切、丁寧にいつも指導下さり感謝の気持ちで1杯です。3年間ありがとうございました。</p>

< 学校運営協議会の意見 >

○評価結果は、よい傾向を示している。しかし、「1：あてはまらない」の回答があることに留意すること。 ○個別の指導機会として、放課後学習相談（まなびくらぶ）を開設し、大学生の「まなびサポーター」が、来室した生徒に指導している。今後も「まなびくらぶ」を活用してほしい。

< 現状の分析及び学校運営改善の方向性 >

6月との比較から、「授業がわかりやすい」、「興味を持って学習」、「個に応じた丁寧な学習指導を受けている」ことの向上が顕著に表れています。

とくに目立ったのが、「個に応じた丁寧な学習指導を受けている」という評価の伸びです。本校教員が、今年度から完全実施となった「新学習指導要領」に即した授業内容・評価方法に関する研修を積んだ成果が、学習指導の質向上につながったことと受け止め、今後も一層の向上を図り研鑽してまいります。

このことに関連し、生徒が、授業者である各教科担任の授業内容を評価する「授業アンケート」を全教科で年間2回（前後期）実施しております。前期評価は11月に実施しており、個々の教員にフィードバックし、自己の授業力向上に役立てています。

「家庭学習の習慣が身についている」ことでは、4「そう思う」とした回答割合が大きいことから「評価の平均値」を超えていますが、昨年から続いて下降傾向にあります。その一方で「宿題が多すぎて、負担を感じている」という保護者の声も寄せられております。「新学習指導要領」では、「学びに向かう力・人間性」の資質向上を目指しており、「主体的な学習（学び方の改善が図られているか）」を指導・評価するための課題を提出する機会が増える傾向がみられます。このことについて、各教科および教科間で、指導・評価の効率化を調整・研究してまいります。

ICT教育やデジタル教科書の使用を推進する、国の「GIGAスクール構想」に連動し、市川市では9月から一人一台タブレットPCが使用開始となりました。学習アプリを使用した課題配付、問題練習、チャット形式による意見共有、課題提出等、教科特性に応じた「ハイブリッド授業」（デジタルとアナログの双方の良いところを使い分け、学習効果と効率を高める形態）が徐々に浸透しております。タブレットの持ち帰りおよび充電のご協力に感謝申し上げます。また、ご家庭での適正使用にご配慮願います。

少人数学習につきましては、1学年の数学でクラスを二つに分けて実施しています。また、3学年の数学では週1回、1クラスに2名の教員が入って指導するなど学習効果向上を図っております。

2 「豊かな心」について

評価項目			評価結果(人)					評価の 平均値	前回と比較		
			4	3	2	1	計		6月	12月	前回差
豊かな心	1	お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	192	258	72	9	531	3.19	82%	85%	3%
	2	お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	251	234	44	2	531	3.38	92%	91%	-1%
	3	お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	260	248	18	5	531	3.44	94%	96%	2%
	4	お子さんは、いじめもなく友達と仲良く生活している。	302	206	19	4	531	3.52	93%	96%	3%

No.	内容	学校運営についてのご意見
1	指導 相談	<p>○担任の先生にはこれ以上ないほどに気配り目配りを頂いて本当に感謝しております。○温かい先生が多く感謝しております。○先生の質にバラつきがあるように思います。勉強の教え方ではなく、子供達の想いに寄り添っているか、否かです。素晴らしい先生もいらっしゃるようですが、残念ながら先生の感情的な発言や行動で子供が傷付いたという出来事も耳にしました。先生も人なので感情的になってしまうのも仕方ないと思いますが、指導とはいえ心を傷付けたのであれば相手が生徒でも、きちんと謝罪をするべきだと思います。○席替えのやり方に不満を感じます。班長が色々決めるそうですが、班長の人となりにかなり左右されるようです。○担任による面談形式以外にも、書面でのアンケートもこまめに行い、意見する機会が多いと有り難いです。授業内で、こどもが言われたら嫌であろう「あだ名」を、先生からつけ始めていることがあると聞きました。そのようなことは、ひとりの先生ではないという話も聞いています。多くのこどもが嫌な思いをしているのではないのでしょうか。周りのこどもからも、なかなか先生には意見できない空気のようにです。それは、言われたこどもの気持ちを考えているとは思えない行動なので、やめてほしいと思います。おとなは、こどもの見本なので正しいコミュニケーションのとり方を心がけてほしいです。どうぞよろしくお願い致します。</p>

< 学校運営協議会の意見 >

○SNSのトラブル防止のため、生徒・保護者から相談があったものは個別対応するとともに学校全体で啓発・指導を継続している。ケータイを持たせる家庭の理解・監督も不可欠である。県教育委員会は、SNSトラブル防止のためのネットパトロールを行い、心配なケースを見つけると学校に通知している。

○子どもの思いに寄り添う先生が多いことが伺える。昔は、クラス内の親近感を高めるねらいで生徒を「あだ名」で呼ぶ先生もいたが、人には様々な受け取り方があるので、生徒の気持ちに配慮すべき。

○生徒理解のための研修・会議を継続し、先生方の資質向上に努めてほしい。

< 現状の分析及び学校運営改善の方向性 >

評価結果は、高い水準に加えて向上傾向を示しており、子ども達に「豊かな心」が育まれていることがうかがえます。「誰とでも優しく関わる」、「いじめもなく友達と仲良く生活している」ことも高い評価が継続されています。あいさつを例に挙げますと、登校時の職員による「あいさつ運動」とともに「明るく、いつでも、先に、続ける」という「あいさつ名人」のキーワードを一年間の節目毎に生徒に啓発しております。

引き続き、道徳授業、学級活動、学校・学年行事、生徒会活動、部活動等、集団の中のコミュニケーションを通じて「豊かな心」を育成してまいります。

生徒指導上の問題点として、SNSに関するトラブルがなくならず、個別指導および全体指導を重ねています。「生徒指導だより」でお知らせしたように市川市少年センターからゲストティーチャーを招き、特別授業を行うなど、今後も生徒指導部会スタッフを中心に指導・啓発活動を続けてまいります。ご家庭でもご注意くださるようお願いいたします。

生徒の心のケアについて、主に教育相談部会スタッフが、ケアプログラムを進めております。いじめ・悩み事等の早期発見のため、学期ごとのアンケート実施とともに、担任との教育相談（個別面談）を行っています。また、必要に応じ、カウンセラーによるカウンセリングを生徒・保護者に行うなど、心のケアについて継続してまいります。生徒が安心して楽しく生活し、自己肯定感が高まる集団づくり、行事企画等を推進してまいります。

3 「健やかな体」について

評価項目		評価結果(人)					評価の 平均値	前回と比較			
		4	3	2	1	計		6月	12月	前回差	
健やかな体	1	お子さんは、すすんで(外で遊ぶなど)体を動かしている。	145	129	168	89	531	2.62	53%	52%	-1%
	2	お子さんは、自らの安全(交通事故・けがなど)に気をつけて生活している。	246	261	21	3	531	3.41	93%	96%	3%
	3	お子さんは、規則正しい生活習慣(睡眠・食習慣など)が身についている。	145	230	122	34	531	2.92	74%	71%	-3%

No.	内容	学校運営についてのご意見
1	健康 安全	○昨今耳にする「生理の貧困」ですが、八中の女子トイレにも 生理用品を置いてみるのはどうでしょうか。既に先生方や保健室など、ご対応いただいているかと思いますが、この提案を考えているところで、学校の女子トイレの貼紙「一人で困っていませんか?～保健室へ」を見かけてとてもいいと思いました。でも、言い出せない生徒もいるかと思い 本人がトイレに行った時に誰にも知られることなくナプキンを使えると安心してきて、より登校しやすくなるのでは?と思いました。ある学校ではトイレにナプキンが置いてあるそうです。「学校のトイレにあるから持って来なくていいや」という心配もありますが、きちんと説明書きがあれば理解して利用してくれるかと思っています。トイレトペーパーのように生理用品も衛生的に精神的にも必要な物なので、ぜひ検討をよろしくお願い致します。 ○熱中症対策が遅い。具体的には急激な暑さのある日の制服の強制をどうかして欲しい。
2	体力 向上	
3	給食	○給食時間が非常に短いと思います。(5分という事もしばしばあり)

< 学校運営協議会の意見 >

○配付用の生理用品は、数に限りがあるため本当に必要な生徒に届くようにしたい。トイレの個室に置いておくのと安易に持っていかれることも考えられる。適切な配付方法を工夫してほしい。
○生徒のバッグをリュックタイプに変更することを検討してもよいのではないか。

< 現状の分析及び学校運営改善の方向性 >

「自らの安全に気をつけて生活している」ことは、高い水準に加えて向上傾向を示しております。一方で「すすんで体を動かしている」ことに6月結果と同様、改善の余地が見られます。このことは、家庭・地域での運動機会の確保が難しいことが要因と考えます。校内での生徒の運動機会には「体育授業」「昼休みの外遊び」「運動部活動」等があります。生徒会活動の一環で、昼休みの外遊びを推奨するなど啓発活動を展開しておりますが、2学期は、昼休みに常時100～150名程度の生徒がスポーツや鬼ごっこなどの外遊びをしています。今後もヘルシースクール部会・生徒会部会スタッフを中心として、これらの運動機会の活用を検討・工夫してまいります。

今年度、市川市から支給された生理用品を保健室で希望者に渡しております。保健室でもらえることをポスターで周知するなど、工夫してまいります。

校内での熱中症対策につきましては、教室のエアコン使用、小まめな水分補給、運動中の休息に加えマスク着脱のコントロール、暑さ指数に応じた運動の休止、夏季の体操服登校等を行っております。これらの対策につきましても、熱中症アラートおよび暑さ指数等、気候状況に応じて柔軟に扱い、生徒の健康管理を進めてまいります。

給食時間は、通常、配膳に15分程度、食事・片づけに20分程度かけて行っています。4校時が移動教室で生徒の戻りが遅れ配膳開始がずれ込むことも勘案し、食事時間の確保に留意してまいります。

4 「信頼される学校」について

評価項目		評価結果(人)					評価の 平均値	前回と比較			
		4	3	2	1	計		6月	12月	前回差	
信頼される学校	1	学校は目指す子どもの姿や学校経営方針について保護者に理解されるよう努めている。	118	346	59	8	531	3.08	87%	87%	0%
	2	学校は、保護者や地域の方とともに、子供を育てる取組をすすめている。	96	344	82	9	531	2.99	82%	83%	1%
	3	学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	123	345	50	13	531	3.09	83%	88%	5%
	4	学校は特色ある取組や教育をすすめている。	66	312	135	18	531	2.80	67%	71%	4%
	5	学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	92	322	102	15	531	2.92	77%	78%	1%
	6	学校は、便りやホームページ等で、学校の様子を十分に保護者に伝えている。	189	304	33	5	531	3.27	93%	93%	0%
	7	学校は、新型コロナウイルス感染防止対応を適切に行っている。	202	306	19	4	531	3.33	95%	96%	1%

No.	内容	学校運営についてのご意見
1	行事	○体育祭などのイベントを見学できないのが残念です。できる限りの配慮をしていただき、配信してもらいましたが、よく見えませんでした。制約が色々あるのは、わかっておりますが、やはり残念です。○体育祭参観を配信で行う場合には、もう少し様子の伝わるものにしていただきたいです。また、鶴風祭はクラスごと入れ替えでもいいので、生で参観できたらと思います。今回のような形にするならば、生配信ではなくてもいいので、しっかりした音源のものを聴きたいと思いました。映像や音が乱れたりして残念でした。○コロナ禍でご苦労も多い中、修学旅行を含め学校行事を実施して頂きましてありがとうございます。○コロナではなく、台風で校外学習が中止になりました。雨天の場合の計画がなかったのが残念です。小学校での修学旅行をはじめ、さまざまな学校行事が中途半端なものでしたので、なにか思い出に残るような印象深いイベントを企画してあげたいです。江戸川で花火とかどうでしょうか。(同1件) ○コロナ禍ではありますが、学校行事を参観できるようにして欲しいです。参観時間を分ける等の工夫をすれば可能ではないかと思えます。直接参観する事で感じられる事も多々あるかと思えます。
2	情報発信	○ブログをいつも楽しみにしています。○もう少し学校の様子がしりたいです ○年間予定が変わる場合はお便りではなくメールにて早急に連絡してほしいです。○部活動や委員会などで暗くなってから一人で帰ることもあるので、すでに小学校で導入されている「ツイタもん」のような登下校通知サービスを使えるようになったら安心です
3	教職員	○コロナ禍でありながら、試行錯誤の上、体育祭や合唱祭を開催していただいたこと、オンラインを試みていただいたこと、修学旅行も何度もプランを練り直して時間を割いていただいたこと、朝早くから教室の消毒等を行っていただいたこと、今は夜遅くまで入試の準備をしていただいていること。どれをとっても頭が下がりますし、先生方の身体が心配です。子供達にも充分伝わっています。
4	家庭・学校連携	○授業参観が無いのが気になります。○来年度は体育祭を見に行きたいです。
5	その他	○今後ともよろしく願います。○日々のご指導ありがとうございます。○まだまだ集団ありき。○学校運営とは違うかもしれませんが、八中の先生に届くことを願って書きます。授業や学校生活について、こどもたちから話を聞く機会を増やすべきだと思います。こどもたちは、いろいろな意見を持っていると思います。学校が更に良くなるヒントにもなると思います。

＜ 学校運営協議会の意見について ＞

○夜8時を過ぎても先生方が残業していることが日常的に見られる。生徒のために頑張っていたいており感謝している。各方面から労いの言葉を伝えてほしい。教職員の働き方改革のため、仕事を減らすこと・教職員を増やすことなど課題改善に努めるべき。部活動のお手伝いが必要なときは地域としても協力したい。
 ○「八中ブログ」等、情報発信の効果が、高い評価に表れている。他学年や他の部活の様子を知ることで愛校心の高まりなど、良い効果が期待できる。 ○体育祭の動画配信は、プログラム進行状況を伝え、学校に参観に来るタイミングを計っていただく意図だったが、その部分の広報が不足していた。 OPTA 広報をHPで行うことを検討したい。 ○学校だよりを地域回覧板で回す際は協力する。

＜ 現状の分析及び学校運営改善の方向性について ＞

7つの評価項目は多岐にわたりますが、「評価の平均値」は3.0付近からそれ以上の値が多く、全体的に高い水準の評価が6月から継続されています。とくに伸びが目立ったのが「保護者の思いや願いに対して適切に対応」「特色ある取組や教育をすすめている」ことでした。コロナ禍に対応し、変更・改善を重ねた修学旅行・校外学習をはじめ、体育祭、鶴風祭（合唱コンクール）等、オンラインと併用した学校行事の企画・運営などをご評価いただいたと考えております。

また、「地域とともにある開かれた学校」の実現のため、情報発信が重要であることから、「学校の日常の様子」、「生徒・教職員が、がんばる姿」を「八中ブログ」に日々アップしています。学校ホームページのアクセス数は、一日平均1100前後（12月）と、約600名の生徒数に対して大きな数字となっています。ブログの1件1件には「いいね」のカウンターが付いていますが、他学年や、のぞみ学級、ひとみ学級の様子、他の部活の活動状況など、見たら「いいね」カウントをアップすることで、「チーム八中」の生徒・保護者・地域の方々・教職員が、互いに応援し合い、気持ちがつながる瞬間が増えることを願っております。

学校行事の教育効果は大きく、生徒の自己肯定感やコミュニケーションスキルの育成につながるとともに家庭・地域の期待感も強いものです。今後も工夫・改善に努めてまいります。具体的には、鶴風祭（合唱コンクール）は、市川市文化会館が改修工事を終えて使用可能になるため、本年10月27日に大ホールを会場に予約することができました。みなさまに、チーム八中のハーモニーを披露できる見通しです。

5 「その他」

No.	内容	学校運営についてのご意見
1	登下校	○欠席や遅刻の連絡はメールで行えるようにしていただければ助かります。
2	服装・持ち物	○悪天候時には自己判断で、体操服での登校を認めていただきたい。 ○今時、太平洋戦争下のような、髪の毛の長さの指定や、結び方の指定など、現代にそぐわない校則の改正が他の県と比べると、とても遅い。 ○男女が同部屋で着替えを行う環境をなんとかできませんか？ ○女子の制服の胸元が空いていて冬は寒いそうです。胸あて（三角の布）をあと数センチ上まであげられれば、下に着ている体操着も見えなくて良いと思います。
3	部活動	○最終下校時間が守られていない部活があるようです。顧問の先生は、着替え、後片付け、終わりの会等の時間を見越して、終了の声掛けをするべきだと思うのですが、それが出来ない顧問の先生がいらっしゃるようです。 ○学校の学習面や教室については、こういったアンケートがあり、先生方の励みや向上になっていると思いますが、部活の顧問についてのアンケートも取って頂きたいです。何年も同じ先生が同じ部活の顧問でいる事が多いですが、その先生の理不尽な振る舞いで、子供達がストレスを溜めているケースなど、学校が把握できてない事も多くあるように感じます。
4	新型コロナウィルス感染対策	○子供達が安心・安全に通う事が出来る学校であるべき。子供達の生命を1番に考えて。コロナ対策についても、しっかりとした対策を考えるべき。（消毒用アルコールの配置を増やす等） ○職員室で先生方がマスクを外して話しているのを見たと、子供が言っています。受験も控えているので先生方の感染対策、意識づけをしっかりと行って欲しいです。

＜ 学校運営協議会の意見について ＞

○服装や着替え場所について引き続き検討が必要。

○コロナの2年間、多くの制限があり、子ども達はかわいそうです。しかし、先生方の頑張りは、保護者・地域からも見えている。一例として鶴風祭の文化会館での開催は明るい話題と言える。

○部活顧問の先生方は、勤務時間外や休日返上で指導していただいている。過重労働である。できる限り負担を軽減し、教育委員会・保護者・地域のサポートを手厚くする方策を考えていくべき。男子の部活数を増やすことが学校の活性化につながるのではないか。

＜ 現状の分析及び学校運営改善の方向性について ＞

評価項目以外にも貴重なご意見を頂戴し感謝申し上げます。学校生活の安全・安心の向上とともに教育活動の改善に役立ててまいります。

「服装・持ち物」の扱いにつきましては、コロナ禍、熱中症対策、LGBTQ 対応、GIGA スクール等々、生活様式および社会通念の変化に即したものになるように検討・準備してまいります。一例として、1月17日（月）から、制服の登下校を衛生的な視点から（洗濯がしやすい）「ジャージ・体操服・ウインドブレーカー」を当面は可としています。学校からご家庭のご意見を求める際など、改めてご協力願います。

部活動の練習時間につきましては「平日2時間以内、休日等3時間以内とする」といった市内統一のガイドラインをふまえたものとしております。（大会、練習試合などは、この限りではありません）また、活動時および下校の際には、できる限り顧問が付いて指導・支援しております。ガイドラインの再確認とともに時間内で効果的な活動が行えるよう、引き続き工夫・改善してまいります。ご不明な点がございましたら、遠慮なく部活顧問にお問い合わせ願います。

学校運営協議会は、公開している会議であり、傍聴が可能です。傍聴者が増えて、学校運営についてご理解を深めていただくことが、学校教育の質向上に有益と考えておりますので、今後も積極的な傍聴参加をお願い申し上げます。会議日程および傍聴については、学校（担当：教頭）までお問い合わせください。